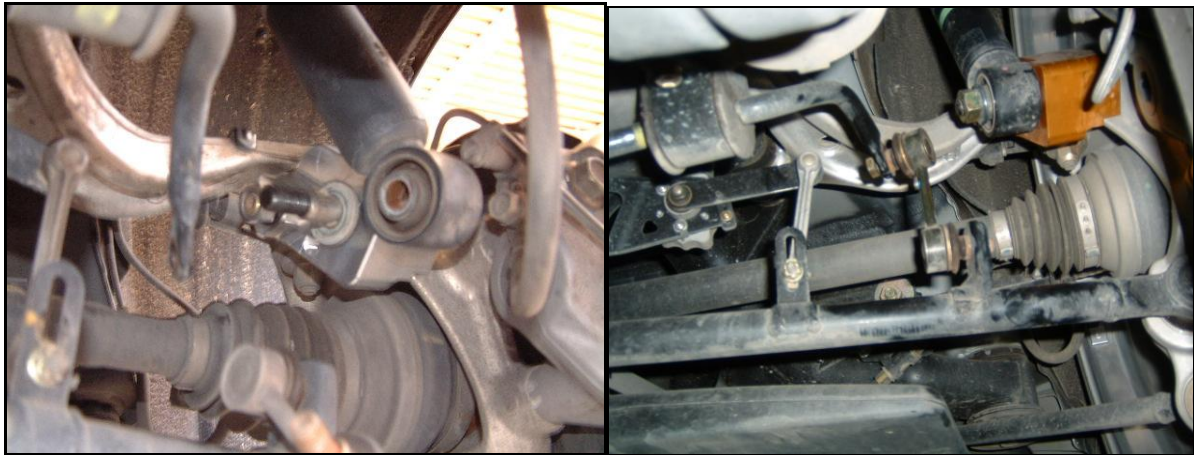


## リア

確実に作業のできる方に、取り付けをお願いします。

安全な場所にジャッキを掛けタイヤを外し、**エアサス**の場合エアを抜きます、エアを抜く際は急に車高が下がりますので、必ずタイヤを浮かせた状態で行って下さい。エアを抜く場合はセルシオ整備書を参考にして下さい(専用工具が必要となります 09730-00010 約 1,400 円程度)。エアサスコントロー

ラー装着車は、車高をできるだけ下げた後、ジャッキアップするとエアを抜かずに作業が出来ますが、この作業の場合ショック内が負圧になりジャッキを下げる時に、エアサスのゴムが噛みこみショックを破損する恐れがありますので、十分に注意して下さい。**コイルサス**の場合はナックル前側のトーコントロールロッドを外し、ナックルを回転させると作業が楽になります。スタビライザー、ショック、ワッシャーを外して、キットを装着し付属のスプリングワッシャー、ナットを取り付け仮止めし(締め付けトルク約 1,5~2 Kg-m) 次にM10mmホーローネジ(イモネジ)を締め込みネジの頭がキットと平になる位まで締め込みます。緩み止め剤を付着(+5mm)。先ほど仮止めをした純正ショック位置のナットを締め込みます(トルク 14 k)。キットが装着出来ましたらキットのスタットボルトに先ほど外した純正ワッシャー、テーパーカラーを差し込みショックを取り付け、平ワッシャー、ナットで締め込みます(トルク 14 Kg-m)。



**エアサス車の場合、フロントはSSKIT装着で車高が下がりますがリアは車高の変化は有りません**

車高を下げる場合は、車高はセンサーで調整している為センサー位置(トルクスE型14)を下げて車高を調整して下さい。場所はロアアーム中央にある長穴をスライドさせ調整(車高を下げる場合センサー位置を下に下げると車高も下がります 1mmで2, 5mm下がります、整備書から。)車高を調整する場合は知識のある方をお願いします 30mm下げるにはおおよそ 12~15mm程下げます。

バネ車の場合、車両の個体差により車両のダウン量が前後いたします。

### 注意

- 本品はセルシオ 30・31 以外に使用しないで下さい。
- 車体が沈み込みますのでフェンダーにタイヤが干渉する恐れがあります。
- 本品取り付け作業中、取り付け後のケガ事故については、一切責任は負いません。
- 取り付け後、ボルト、ナットの緩みが無いか再度確認してください、日頃の点検を行って下さい。
- 純正ショックのみ対応となります、バネ車に装着の場合前後の重量配分によりダウン量が前後します。
- 公道で走行する時は、道路交通法の最低地上高 90mm以上を保ち必ずエアサス車の場合、エアが十分入っている状態で走行してください、また、走行に支障がある場合本品を外して下さい。
- 本品はノーマル車高、ノーマルホイールのデータ基準に製作していますので走行に支障がある場合は取り外しをお願いします。
- **車検には問題なく受かる構造になっていますが、検査員の判断に委ねられます。**